TRIENS

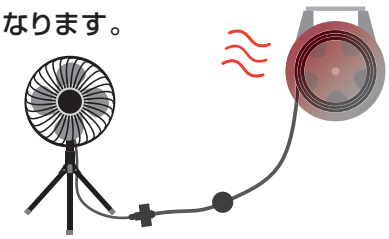
あれっ、コードもなんだか熱い?!
それは"危険のサイン"です

猛暑時のご使用により、発熱や過負荷を原因とする火災の恐れがあります。
特に高温環境下では、コードや内部部品が通常よりも熱を持ちやすく、火災事故の危険性が高まります。

猛暑時の使い方に注意!

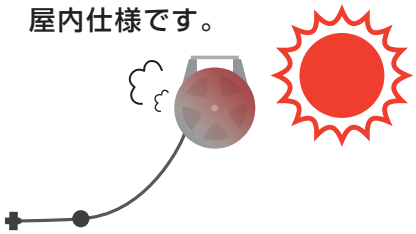
コードを巻いたまま使用しない

熱がこもり、発火の原因になります。



直射日光下、炎天下で長時間使用しない

弊社のコードリールは屋内仕様です。



発熱・変形・異常があったら使用中止

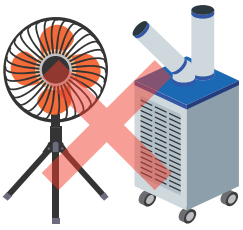
最悪の場合、火災事故になります

コードは全て引き出して使用してください。

夏場はさらに危険度UP! やってはいけない使い方

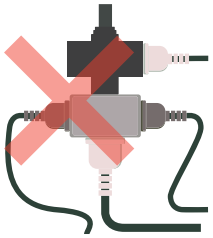
消費電力の上限を越えて使用しない

過負荷による発熱・火災のおそれがあります。



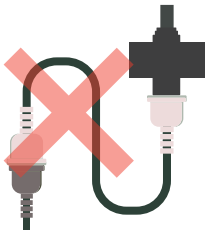
複数接続(タコ足配線)しない

意図せず過電流につながるおそれがあります。



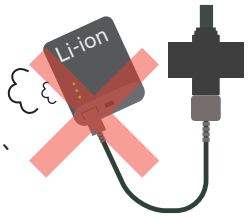
さらに延長して接続しない

電圧降下による接続機器の動作不良につながります。



接続機器を充電したまま終業しない

使用後は接続機器の電源を切り、プラグを抜いてください。



リールに備わるもしもの安全機能

サーモスタット(温度過昇防止装置)

電線温度を感知して約70℃を超えると電源を遮断し、温度が下がると自動復帰します。

5年以上のご使用で交換・メンテナンスを!

コードの劣化は「見た目では分かりにくい」
こんな症状をみかけたら修理・交換をお早めに!